4 上長地域 について 考 えよう！！

● 私たちの住んでいる上長地域を良くする

「 活動 」 について考えてみましょう！

まちを良くするために
私たちにはどんなことが
できるのでしょうか ？

これまでの主な活動の軌跡

○上長地区社会福祉協議会設立 10 周年記念式典 (H19.6)
発足以来、高齢者の見守りやほっとサロン、子育てサロンなどさまざまな事業を実施。
⇒上長地区住民の社会福祉向上に大きく貢献しています。

○三条中学校グラウンド改修事業 (H19.10)
創立 60 周年記念事業の一環として、地域住民のボランティアにより校庭の全面改修を実施。
⇒大規模公共工事を地域住民の手で実施するという市内初の試み。地域住民の団結力で、素晴らしいグラウンドが完成しました！

○三条中学校 PTA が日本 PTA 全国協議会会長賞を受賞 (H20.6)
グラウンド改修事業のほか、日頃より取り組んでいるあいさつ運動や環境整備などの活動が評価され、受賞。
⇒学校と地域が連携し、子ども達の健全な育成に努めています。

○登下校見守りボランティア功労者を表彰 (H21.6)
上長地区安全なまちづくり協議会が、小・中学生の登下校時の安全確保を守るために活動を続けている安全ボランティアの功労者を表彰。
⇒子どもたちの安全を守るため、地域一丸となって取り組んでいます！

○公民館講座「地域づくり講演会」の開催 (H22.6)
講師に元八戸市長中里信男氏を迎え、八戸駅の沿革と地域の将来像をテーマとした講演会を開催。
⇒八戸駅周辺整備の背景について学び、八戸の表玄関である上長地区の重要性を再認識しました。

○上長地区健康づくり推進協議会が青森県健康づくり事業功労者等表彰を受賞（H22.12）
県が実施する青森県健康づくり事業功労者等表彰で上長地区健康づくり推進協議会が地域ぐるみでの健康づくりの活動が評価され受賞
⇒地区住民の健康づくりの輪を広げるとともに、健康づくりの意識向上に寄与しています。

○上長体育振興会 創立 50 周年記念式典 (H23.11)
関係者ら約 140 人が出席して 50 年の節目を祝い、スポーツ競技や行事の功労者 29 人を表彰。
⇒会の目的でもある、スポーツを通じて地域住民の親睦と融和を図っています。

○上長地区自主防災会設立 (H24.8)
東日本大震災を教訓に、JR 八戸駅や山、川がある地区の特性に適した防災体制の構築。平成 25 年６月には、初めてとなる防災訓練を上長公民館で開催。
⇒地域全体で結束し、災害に強いまちづくりを目指します。

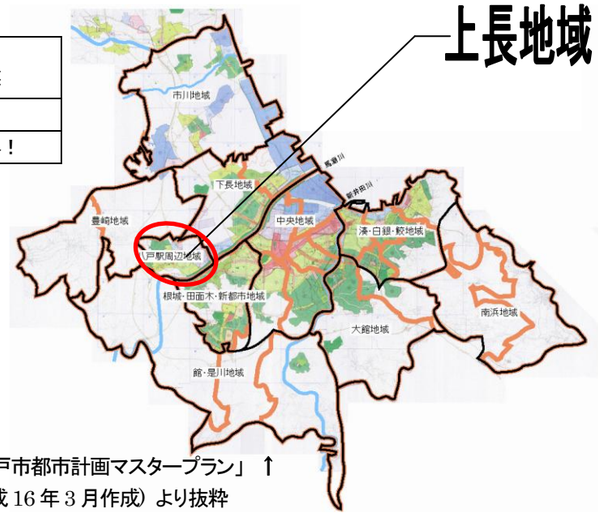
1 上長地域 について 知 ろう

平成 25 年 11 月 7 日
住民自治推進懇談会
地域カルテ
平成 25 年度版

● **地域概要**

上長地域は、八戸の表玄関「八戸駅」を有し、駅を中心に商店街、住宅街が形成されています。また、馬淵川・浅水川という２つの河川を抱え、田園地帯の広がる自然豊かな地域でもあります。

明治 24	東北本線開業に伴い「尻内駅」として開業
昭和 46	「八戸駅」に改称
平成 14	東北新幹線の発着駅へ！

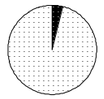


「八戸市都市計画マスタープラン」↑
（平成 16 年 3 月作成）より抜粋

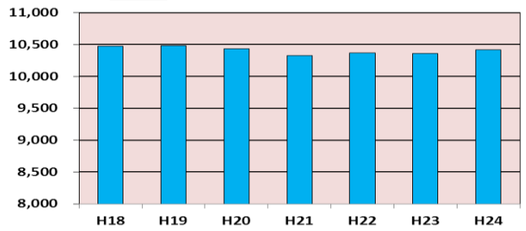
● **連合町内会の構成（12 町内）**

上長地区町内連合会			
1	尻 内	7	笹ノ沢
2	一番町	8	張 田
3	東一番町	9	正法寺
4	東二番町	10	大 仏
5	矢 沢	11	ＪＲ前河原
6	三条目	12	穂園町

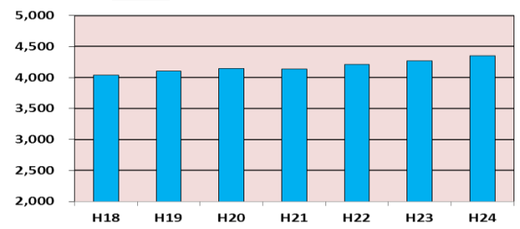
● **人口 と 世帯数** （平成 25 年 4 月 30 日現在）

	上 長	割 合（%）	市
人 口	１０，５１９ 人	 上長 地域 約 4 %	２３９，２９２ 人
世帯数	４，４７７世帯		１０５，３０８世帯

■人口 … **回復** 傾向にあります（各年 4 月末現在）



■世帯 … **増加** 傾向にあります（各年 4 月末現在）



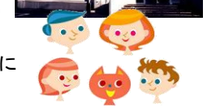
●「上長」の 高齢化率 ： 65 才以上の方の割合

上長 22.8 %（H25.4.30 現在） ／ 市平均 24.7 %

※平成 24 年度版高齢白書では、「日本では平成 72（2060）年に高齢化率が 39.9%に達する」などと指摘しています。

● **上長公民館**

昭和 22：「上長苗代村立三条公民館」として開館
昭和 30： 八戸市に合併編入に伴い、「上長公民館」と名称変更
昭和 35： 旧裁判所の解体材料を使用し、一番町二丁目 10-7 に建設
昭和 60： 現在の場所（一番町一丁目 4-1）に、移転新築
昭和 61： 新公民館が建設されたのを機に“上長公民館協力会”発足



（昭和 61 年度『八戸市立公民館要覧』より抜粋）

2 上長地域 を 学 ぼう

活 動

■ 上長地区
安全なまちづくり協議会

○ 上長地区安全ボランティアの活動
発足：H18.4
活動内容：児童の登下校の安全確保
揃いのベスト着用
巡回強化週間あり
○ 年 2 回、情報交換会を実施。
（夏休み・冬休み前）
○ 看板も製作し、20 箇所に設置。

■ 上長地区健康づくり推進協議会
○ 健康ウォーキングの実施

■ 上長地区自主防災会
○H24.8.25 設立
○H25.6. 8 初めての防災訓練を実施。
内容：避難訓練、救護訓練、消火訓練

■ ウェルカム花ロード
○ 旧国道 454 号歩道への
花植＆除草ボランティア

■ ほのぼの協力員
研修会

資 源

■ ＪＲ八戸駅
駅前には、八戸市民の木
「いちい」が植えられています。

■ 八戸駅
市民サービスセンター
（旧上長支所）
業務時間：8:15～17:00
業務内容：住民票・印鑑証明書等の交付、戸籍・住民異動の届出、市税の収納ほか

■ 八戸駅前商店会
・H15「一番町商店会」より名称変更
・商店会ホームページあり

石川啄木記念石碑

・明治時代、啄木が東北本線を利用し北海道に行く途中に尻内に立ち寄り、書簡をしたためた。

■ ユートリー
（（財）八戸地域地場産業振興センター）

■ 八戸市
図書情報センター
（開館時間）
平 日 10:00～20:00
土日祝 10:00～18:00

■ 青森県
三八地域県民局
・県の総合的出先機関
・5つの部があります
地域連携部
県税部
地域健康福祉部
地域農林水産部
地域整備部

■ 馬淵川
河川防災ステーション
・馬淵川の洪水時の水防・復旧活動の拠点として、平成 26 年 3 月に完成予定。
・国土交通省がヘリポートや排水ポンプ車などの車両格納庫を整備し、市は水防活動の拠点となる水防センターを整備。

■ 浅水川
・秋には、川を上ってくる鮭をみることができます。

芸 能

■ 尻内えんぶり組
（ながえんぶり）

■ 神 楽
＊ 矢沢・大仏神楽
＊ 笹ノ沢神楽

学 校

H18
130 周年

○ 三条小学校
○ 西園小学校

H19
60 周年！

S61 開校
H16 に
20 周年！

○ 三条中学校

○ 八戸西高等学校

伝説

■ 蒼前山の「白米城」（張田）
昔、この城が敵に取り囲まれてしまった時、田んぼを深い堀にみせて敵を欺こうと、田んぼに白米をたくさん撒いた。敵はそれをすっかり堀と思い込んで、攻めあぐねていた。
ある時、山伏が上市川へ行く坂を登っていったとき、敵に捕らえられ、堀の有無を尋ねられた。
山伏が田んぼの米の話をしたことから、攻め落とされた

■ 姥水門の人柱（正法寺）
その昔、河川の氾濫は魔人の怒りと考えられ、女祈祷師に占ってもらったところ若い女を人柱に立てることになった。
村人達は、明日、村道を最初に通った女にすることに決めた。当日、村人は誰一人外へ出ようとしなかった。その日も暮れようとしたので、女祈祷師は誰に決まったか気になり、外に出たら、捕らえられ、人柱にさせられてしまった。
（「八戸市立三条小学校創立百周年記念誌」より抜粋）

3 上長地域 で 参加 しよう

上長地域 カレンダー

■ 健康づくりウォーキング
主催：地区健康づくり推進協議会
内容：年3回実施
浅水川、馬淵川堤防コース など

■ 高齢者ほっとサロン
・月1回程度 開催

■ 区民ソフトボール大会
主催： 体育振興会
内容： 町内対抗

■ 区民運動会
主催：体育振興会
内容：町内対抗

■ 公民館まつり
・公民館運営委員会協力
・公民館活動グループ出展
など

■ 地区新年祝賀会
主 催： 地区町内連合会
日 時： 1 月 3 日 14 時～
参加者： 約140名

	行 事 （ 開催場所 ）
4 月	地区小中学校合同教職員歓送迎会（地元宴会施設）
5 月	健康づくりウォーキング（各公園）
6 月	高齢者ほっとサロン パークゴルフ会（大野ゴルフ場） 浅水堤防草刈奉仕（正法寺～尻内）
7 月	
8 月	区民ソフトボール大会 （学校校庭） 盆踊り大会 （各町内）
9 月	地区敬老会（地元宴会施設） 区民運動会（学校校庭）
10 月	公民館まつり 健康まつり（公民館）
11 月	
12 月	一人暮らし老人宅への配食友愛訪問（各家庭）
1 月	地区新年祝賀会（公民館）
2 月	地区子育てサロン（公民館）
3 月	

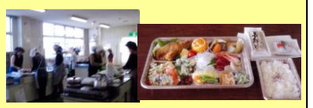
■ 地区小中学校合同
教職員歓送迎会
・主 催： PTA
・参加者： 約300人前後

■ 浅水堤防草刈奉仕
・6月末日曜日 6時開始
・参加者 約 1,000 人

■ 盆踊り大会
・8月中旬～9月上旬
にかけて実施

■ 地区敬老会
・毎年、敬老の日に実施
・75歳以上
・参加者 約300人

■ 一人暮らし老人宅への
配食友愛訪問
・公民館で弁当を作り、それを持ち地区の民生委員が訪問
・訪問数は、約100世帯



■ 地区子育て会（サロン）
・毎月1回 開催
・親子 約20組参加